

(注意)

●窓口延長業務は志賀町役場本庁舎の住民課窓口での取り扱いとなります。諸証明発行業務で一部取り扱いできない業務もあります。事前に電話などで確認の上、窓口にお越しください。

☎住民課 ☎32-9121

町長談話室の日程

◆日時 5月25日(水)
13時30分～15時30分

◆場所 富来支所

※開始時刻および終了時刻は都合により変更になる場合がありますので、事前にご確認ください。

☎総務課 ☎32-9311

募 集

志賀町心身障害者福祉協会総会参加者募集

◆日時 5月23日(月)

◆場所 いこいの村能登半島

◆対象 志賀町心身障害者福祉協会会員

◆参加費 1,500円

◆申込 各地区役員まで

※5月10日(火) 締め切り

※「藍れい子歌謡ショー」も同時開催予定

☎志賀町社会福祉協議会 ☎42-2545

羽松高校学校開放講座生徒募集

◆内容 お茶の基本作法を学び、お茶を楽しむ

◆日時 6月14日(火)～7月12日(火)
(毎週火曜日：5回開校予定) 14時～16時

◆場所 石川県立羽松高等学校

◆講師 村上菊子先生(表千家流教授・村上宗菊)

◆定員 20人

◆受講料 3,000円(当日持参)

◆募集期間

5月30日(月)～6月10日(金)

◆申込 電話、FAXでお知らせください。

☎県立羽松高等学校 ☎22-0086

FAX22-6645

羽咋郡市手話奉仕員養成講座 入門課程 受講生募集

◆日時 5月12日(水)～
9月29日(水)(毎週木曜日)

◆時間 19時～21時

◆場所 羽咋公民館3階

◆受講料 無料(教材費3,200円)

◆定員 20人

◆申込 5月10日(火) 締め切り

☎志賀町健康福祉課 ☎32-9131

催し物

てんと市

◆日時 5月24日(火)
8時30分～13時

◆場所 道の駅「旬菜館」前

※みなさんのお越しをお待ちしています。

☎農林水産課 ☎32-9221

花のミュージアムフローリィ

ゴールデンウィーク特別教室
毎日日替わりでクラフト教室を開催しています。

参加費無料、各日先着40人

※参加受付は参加日当日にインフォメーションで行います

◆開催日 1日・2日・3日・4日・
5日・8日

- ・携帯アロマコロン
- ・母の日クラフト
- ・コケ玉作り
- ・スクラップブックなど

☆ハーブで作る入浴剤

◆日時 5月15日(日) 11時～

◆参加費 450円

◆講師 フローリィスタッフ

※予約受付締切 5月5日(木)
ドライハーブを使って入浴剤を作ります

☆創作フラワー教室(ガーベラ)

◆日時 6月12日(日) 13時30分～

◆参加費 2,800円

◆講師 中村みち子

※予約受付締切 6月9日(木)

☆ギャラリー展示

◆日時 5月1日(日)～
水墨画展 志賀町水墨画会

☆ギャラリー出展者募集

※詳しくはフローリィまでお問い合わせください。

☎花のミュージアム フローリィ
☎32-8787

古着のリフォーム教室

◆内容 古着を使って小物を作り、ごみを出さない工夫と布の有効利用を図る。

◆日時 5月14日(土)午前9時～

◆場所 リサイクルセンター

◆定員 15人

◆参加費 700円

◆持ち物 古着の布1枚、裁縫道具

◆講師 原田洋子

◆申込期間 5月2日(月)～13日(金)

◆申込先 クリンクルはくい

☎☎27-1153 FAX27-1154

エコクッキング教室

◆内容 料理をとおして、ごみを出さない工夫や出たごみの分別の仕方を学ぶ。

◆日時 5月22日(日)午前9時～

◆場所 リサイクルセンター

◆定員 15人

◆参加費 1,000円

◆持ち物 エプロン、三角巾、箸

◆講師 室谷加代子

◆申込期間 5月2日(月)～20日(金)

◆申込先 クリンクルはくい

☎☎27-1153 FAX27-1154

善意の花

志賀町社会福祉協議会から 寄付のお知らせ

◆上棚の徳山武志様から、社会福祉向上に10万円

◆富来地頭町の鍵 正幸様から、亡祖父正一様の忌明け供養のため10万円



情報パーク

Town Information

納税のお知らせ

- ・軽自動車税全期
- ・後期高齢者保険料第2期
納期限は5月31日(火)です。

相 談

総合相談(無料)

総合相談所を町内2カ所で開設します。どちらの地域でも相談できます。お気軽にお越しください。※秘密は厳守します。

◆相談員 行政相談委員、人権擁護委員、民生・児童委員、司法書士、法務局が相談に応じます。

〈志賀地域〉

◆日時 5月13日(金)10時～15時

◆場所 志賀町文化ホール2階

☎志賀町社会福祉協議会志賀支所

☎32-1363

〈富来地域〉

◆日時 5月10日(火)10時～15時

◆場所 富来活性化センター2階

研修室3

☎志賀町社会福祉協議会

☎42-2545

※6月の相談日は人権擁護委員の日に合わせて両地域とも6月1日(水)に開設します。

ひとり親家庭相談

自立支援員が相談に応じています。くらしのこと、子どものこと、貸付金のこと、就職のことなど、どんなことでもお気軽に相談ください。

◆日時 5月26日(木)10時～15時

※毎月第4木曜日

◆場所 役場本庁舎 相談室

☎子育て支援課 ☎32-9122

ハローワーク相談

◆日時 5月18日(水)

14時～15時30分

◆場所 富来活性化センター

☎商工観光課 ☎32-9341

障害者福祉総合相談

◆日時 5月11日(水)

13時30分～15時30分

◆場所 役場本庁舎 11会議室

☎健康福祉課 ☎32-9131

無料年金相談

◆内容 年金保険料の免除、年金の受給手続き、年金の各種手続きについての相談をお受けします。

◆日時 5月18日(水)

10時～正午、13時～16時

◆場所 富来支所

◆相談弁護士 小林宏子社会保険労務士

☎住民課 ☎32-9121

お知らせ

母子手帳の交付場所が増

6月1日から母子健康手帳の交付窓口が増えます。

◆交付場所

・志賀町保健福祉センター

・富来支所窓口

・子育て支援課

◆交付日時

8時30分～17時15分 (月～金)

◆持ち物

医療機関発行の妊娠届出書

※保健センターでは、保健師、栄養士が健康相談に応じますので、気軽に相談してください。

☎子育て支援課 ☎32-9122

子ども手当は引き続き支給

子ども手当は、平成23年4月～9月までの6カ月間は、これまでと同じ月額1万3,000円が支給されることになりました。

◆支給金額

子ども1人につき 月額1万3,000円

◆支給対象 0歳～中学卒業まで

(0歳～15歳になった後の最初の3月31日まで)

◆支給月

6月(2月分～5月分)

10月(6月分～9月分)

次の人は町へ申請手続きが必要です。

・出生などで新たに養育する子どもが増えた人

・すでに受給していて、養育する子どもが増えた人

・すでに受給していて引越しをした人

※受給していて変更がない人は手続きの必要はありません。

☎子育て支援課 ☎32-9122

聴覚障害者の皆さんへ

手話通訳者の設置日のお知らせ

みなさんのご相談、行政手続きなどに対応しますので、どうぞお気軽にご利用ください。

設置日時は次のとおりです。

◆健康福祉課窓口

※第2・第3・第4(火曜日)

10時～正午(5/10・17・24)

※第2(木曜日)

10時～正午(5/12)

※第3・第4(木曜日)

14時～16時(5/19・26)

◆富来支所総合窓口

※第1(金曜日)

14時～16時(5/6)

※第3(水曜日)

14時～16時(5/18)

今月の窓口延長業務

住民票・戸籍謄抄本・印鑑証明などの発行業務

5月7日(土)・14日(土)・21日(土)・28日(土) 9時～12時30分

事業主、労働者の総合労働相談会を開催

相談は無料、電話・ファックスによる相談にも応えます（秘密厳守）。

石川県では事業主、労働者および県民の職業能力開発・労働（賃金、退職金など）に関するさまざまな疑問や悩みごとに応えるための「総合労働相談会」を毎月第3水曜日の13時30分から16時まで、職業能力開発プラザで開催しています。

専門のスタッフを配置していますので、ぜひ、ご利用ください。

石川県職業能力開発プラザ
☎ 076-261-1400
FAX 076-261-1402
メール

pzinfo@po.syokunou-p.pref.ishikawa.jp

ホームページ

<http://www.syokunou-p.pref.ishikawa.jp/>

町の行政相談委員が委嘱されました

このたび、前田政雄さん、西方政章さんが、総務大臣から行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国や特殊法人の仕事などで苦情、意見などがある場合、住民の皆さんから相談を受けて、行政機関などと協力して解決を図ったり、行政の中に反映させて、よりよい行政運営の実現を目指します。

▼町の行政相談委員

前田政雄（上野）

☎ 32-2168

西方政章（中山）

☎ 47-1530



「Proud! Japan」

（プラウド！ジャパン）運動

Proud は、Pride（誇り）の形容詞で、Proud! Japan を直訳すると「誇り高き日本、堂々たる日本」というような意味です。

連日のマスコミ報道からもひしひしと伝わってきますが、東北などの被災地の方々は、混乱の中でも秩序を守り、誇りある態度で被災生活を送っています。自らが厳しい状況に置かれているにも関わらず、他人を気遣い、助け合っています。

彼らの行動は、国内のみならず諸外国のメディアからも驚嘆と賛辞を以って報道され、世界中が彼らを称え、尊敬しています。

彼らは、日本の誇りです。

この運動は、Proud! Japan というロゴマークとともに、「被災地の皆さんは日本の誇りです！だからみんなが応援しています」というエールを、日本全国から被災地に送り、復興の力にしてみようという運動です。

『頑張れ 東北』

上熊野小学校の児童が「自分たちができることの一つ」として児童会で募金活動に取り組みました。

3月17日（木）に児童を代表して、役場を訪れたのは坂本凌君と青山愛さんです。18日に卒業式を控えた6年生が中心となつて、3日間募金活動をしました。

集まった義援金は5万8,270円で穴田教育長に手渡されました。

3月31日（木）に志賀中学校の生徒会と吹奏楽部の1、2年生33人が町内スパーなどで募金活動を行いました。

義援金には28万7,980円が集まり、「みなさんの善意です。私たちができるところ」という気持ちで取り組みました」と穴田教育長に手渡しました。

4月13日（水）から3日間、堀松小学校の児童が募金活動に取り組みました。

集まった義援金は4万500円で、4月19日（火）に児童を代表して、溝口咲希さんと橋本彩香さんが役場を訪れました。「何かできることはないかと考え、集めました。被害に遭われた方々の役に立ててください」と穴田教育長に手渡しました。

このほかにも多くの皆さんから義援金、救済物資が役場に届けられています。

皆さんの善意は必ず、被災された方々へ届きます。ありがとうございました。

生涯学習目標

生涯学習をめぐる状況は、個人の余暇の有効活用や自己啓発が進むかたわら、都市化、核家族化、少子高齢化および情報通信技術などの急激な進展により大きく変化している。さらに、男女共同参画社会、ボランティア活動などが地域や町を取り巻く状況をより一層多様化させている。

こうした状況の中、志賀町では、町民一人ひとりが学習活動を通して自らを高め、その成果を活かし、みんなが協力し支え合いながら、「咲かそう、学びあいと交流の花」をテーマに、魅力的で活力ある生涯学習社会を築いていくことを目指す。

具体的には、地域全体での子育て、男女共同参画社会の形成、国際交流の推進、ボランティア活動の推進、情報化社会に対応したまちづくり、生涯スポーツの振興を図っていく。

《生涯学習の重点施策》

- 1 「心の教育」「放課後子ども教室」、人権教育に関する啓発活動の推進に努める。
- 2 地域におけるきめ細かな家庭教育の支援に努める。
- 3 文化芸術を創造できる環境を関係社会教育団体とともに構築していく。
- 4 歴史的に貴重な文化遺産を保護・保存、郷土芸能を継承、保存するため、後継者の育成やイベントの開催など、側面的支援を行う。
- 5 町民一人ひとりが身近にスポーツに親しむことができる生涯スポーツの普及、振興を図る。
- 6 競技力向上に向け、指導者の発掘、養成に努めるとともに、優秀な人材の確保に努める。
- 7 社会体育施設の適正な維持管理（改修工事等含む）と利用促進を図る。

《生涯学習センターおよび富来活性化センターの重点施策》

- 1 生涯学習センターおよび富来活性化センターは、生涯学習実践の拠点と位置付けし、住民全てが利用できる施設として、各種教室活動を通じた学習の場や活動発表の場を提供する。
- 2 地区公民館は、各地区の実情に応じた学習機会や情報提供、相談や助言など交流の機会を提供することにより、各種教室や講座、事業の充実を図る。

《少年育成センターの重点施策》

- 1 地域の青少年非行化防止活動を総合的計画的に実践するため、「少年育成センター」を核に連携を強めて、事件、事故などから青少年を守り、健全な育成を図るために、街頭補導活動や環境浄化活動などの充実を図る。

《町立図書館の重点施策》

利用者が必要とする情報を提供するとともに、図書館サービスの一層の充実を図る。

- 1 利用者のニーズに対応した資料収集や情報提供を行う。
- 2 学校などの図書館以外の機関、団体とのネットワークサービスの充実を図る。
- 3 郷土資料の調査、保存および整理を継続して行う。
- 4 図書館ボランティアの育成と支援活動を行う。

《富来B & G海洋センターフレアの重点施策》

- 1 B & Gプランに即応した海洋性レクリエーション活動の発信拠点として、青少年の健全育成、スポーツ指導者の養成はもとより、町民の健康と体力の保持増進を図る。
- 2 水泳競技の底辺拡大と競技力の向上を図るため、年間を通してスイミングスクールの更なる充実を努める。

文芸教室

貝がら川柳社

毎日を原発怖さ思い知る

毎日を普通に生きて悔いもなし

思い出を乗せて雷鳥ラストラン

大地震今こそ發揮おもいやり

頑張つて思うはクリーン日本国

散る家族想いし辛い大地震

被災地を明日の我が身にあて思う

被災地へあれもこれもと想うのみ

毎日が不安原発治まらず

復興へ想いを集う支援の輪

青田風友と行くバス名古屋まで

震災と放能報道増す痛み

共に抱きてこの地に生きむ

朝陽さし心の和み水仙の

黄色き笑顔庭一面に

鍬の柄に小雀止まりし羽根休め

キョロ／＼とし大空に消ゆ

投稿

短歌、俳句、川柳

浅子

松本理希三

志津江

西尾 善春

木村 貞涼

村中 光彦

坂下二三子

遠藤美朝子

前田 志津

吉村とし子

須曾 正子

山本 静香

小松 彰一

みさの

「文芸教室」に掲載する作品を募集しています。紙面の制約がありますので、短歌、俳句、川柳については一首（一句）として送付ください。

■宛先 / Contents 志賀町末吉古一番地1

志賀町教育委員会 生涯学習課まで

※毎月7日までにお送りください。